



議会だより

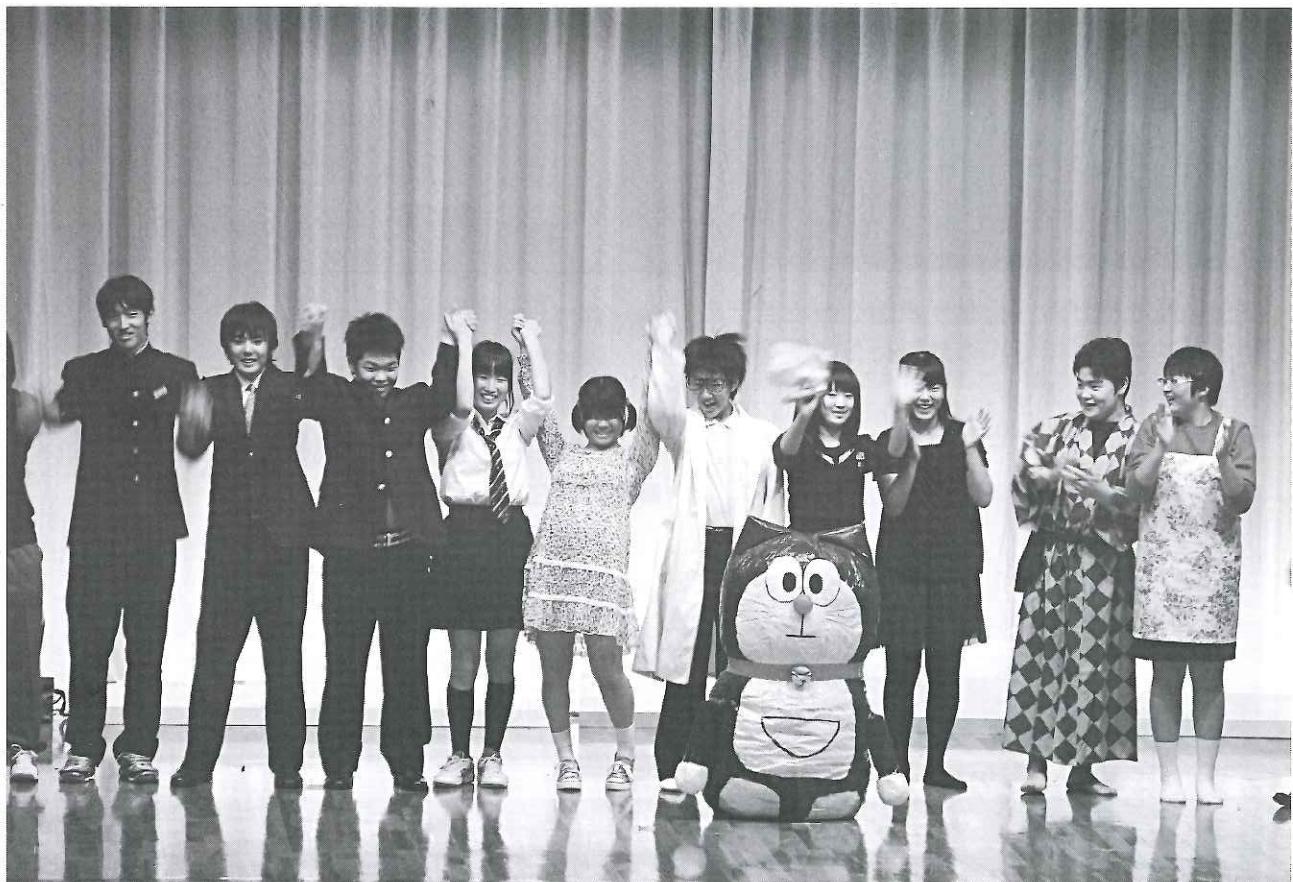
ヒッシリ

TEL (0164) 68-7011 議会事務局 FAX (0164) 62-1278

北海道苦前郡羽幌町南町1番地の1

□もくじ

議会報告会	P2～P3	定例議会	P4～P5
一般質問(寺沢氏)	P6	一般質問(磯野氏)	P7
一般質問(平山氏)	P8	一般質問(金木氏)	P9
一般質問(小寺氏)	P10	常任委員会報告	P11～P12



羽幌中学校文化祭 3学年演劇（平成24年10月7日）

行動する議会を
めざして！

ぜひ議会の傍聴に
お越し下さい

次回の定例会は

12月です

議会日誌

9月

28日	21日	20日	19日	13日	5日	31日	30日	23日	20日	7日	3日
総務産業常任委員会	議会運営委員会	議会報告会	留萌管内議員研修会(天塩町)	文教厚生常任委員会	文教厚生常任委員会	総務産業常任委員会	議会広報研修会(札幌)	議会広報研修会(札幌)	文教厚生常任委員会	道内行政視察研修(石狩市)	北海道町村議員研修会(札幌市)
議会広報特別委員会	決算特別委員会	第5回羽幌町議会定例会								新任議員親善訪問(南砺市・内灘町)	離島地区行政視察訪問(焼尻・天売)
総務産業常任委員会											

7月

30日	18日	19日	11日	13日	4日
文教厚生常任委員会	離島地区行政視察訪問(焼尻・天売)	新任議員親善訪問(南砺市・内灘町)	道内行政視察研修(石狩市)	北海道町村議員研修会(札幌市)	北海道町村議員研修会(札幌市)

◆保育所について、平成16年に一般質問で町長は検討会を設置し、保育所の改築に留まらず子育て支援センター、児童館、学校、老人福祉との複合化や幼保一元化、民間委託など、総合的に検討すると答弁しているのをご存じか。平成18年に検討委員会で旧役場跡地との結論を出しておきながら、現在の動きは理解出来ない。平成23年9月のふれあいトークで、町長は民間を圧迫したくないと言っているが、保育は法律に基づいている事業である。議員皆さんはどう考えているのか。

◇旧役場跡地については、町長は検討委員会に候補地選定まで求めていたわけではないと答えていた。民間を圧迫するとの表現は、委員会でも出していたが町はそのようなつもりはなかったと答弁している。

◇検定の方法も含め資格の件については調査したい。
◆後日の調査結果◆

従来の「検定」は、今は「検査」と呼び名を変えている。検査員は有資格者の必要はないが、工事期間中の監督員は資格がある者が当たらなければならない。

平成23年度には検査員に建設水道課長（資格なし）が当たり、土木資格者、建築資格者である係長、主査、技師が監督職員を務めた。

平成24年度からは検査員に建築資格者、土木資格者である主幹が、監督職員に土木資格者、建築資格者である係長、主査、技師が当たっている。また建築工事の規模等によっては、監督を民間業者に委託する場合がある。

◆工事の検定のしかたに疑問を感じる。どのような体制で行っているのか。技術者を管理職にあげるなど議会から意見はできると思うが。

◆小学校建替の基本構想で設計業者の報告書はどこで審査了解されているのか。火葬場についても同じ業者が行っている。冬期の対策がなっていない。デザイン的に素晴らしいが余計な工事をやっている部分が沢山あり逆に必要なものは行っていない。

◆十勝の地方紙で定例会、臨時会の出席人数を発表している。開催しても質問しない議員がいると聞いた。公開されると選挙の参考となる。

◆委員会の傍聴に関して福島町は傍聴者も発言できる。

事後アンケートに寄せられた主な意見

- 今回のようない報告会は少なくとも年一回はやって欲しい。
- 良く理解できましたので、他の多くの人も聞いて欲しい。
- PRをもっとした方が良いと思います。
- 各議員さんにおいては、一部町民の為ではなく全体の奉仕者として頑張って頂きたい。
- 商店街の元気づくりに強力な支援を賜りたい。

事後アンケートの主な内容

- 回答率 参加者38名 回答者25名 回答率66%
- 議会報告会・懇談会の内容については?
評価する18名 評価しない0名 どちらともいえない7名
- 説明・内容については?
わかりやすかった 12名 わかりづらかった3名
どちらともいえない10名
- 報告会・懇談会について継続すべきだと思います?
継続するべき23名 止めるべき0名
どちらともいえない1名 未回答1名

◇一般質問は掲載されたことがあったが常任委員会等の出席については検討させてほしい。各常任委員会では活発な意見交換があり委員会に属していない議員もオブザーバーとして参加している。

◇各常任委員会では熱心に調査研究に取り組んでいる。オブザーバーとして委員会に属さない議員も参加しており、何名参加でしたと言う報告までどうかと考えている。オブザーバー議員の発言も休憩中に行い議事録に残らない。一般の方の取扱いは少し勉強させて頂きたい。

◆後日の調査結果◆

福島町議会は、議会基本条例の制定をはじめ先進地として活発な議会運営を展開しており、当町議会も町民と共に良い議会活動が実践できるように今後とも調査・研究していかたい。



羽幌町中央公民館(小ホール)

開催日：平成24年8月30日（木）

開催時間：午後6時30分～午後8時30分

参加頂いた方々： 38名

■総務産業常任委員会の報告

- ・除雪業務
- ・羽幌港中央ふ頭の整備計画
- ・フェリーターミナル建設とアクセス道路

■文教厚生常任委員会の報告

- ・就学前児童施設のあり方
- ・羽幌小学校建替事業
- ・広域ミックス処理事業と産業廃棄物処分場

■医療問題調査研究特別委員会の報告

- ・羽幌町の医療体制



報告会での主な質問・意見と回答

参加者からの質問・意見

- ◆除雪について、5年前まで道路管理者や警察で打合せを行っていた。この会議を再開すると除雪もスムーズとなるのでは。
→ ◆今後、予定している常任委員会でも要望していきたい。
- ◆国道からフェリー乗り場まで分かりやすい看板整備を町へ働きかけてほしい。
→ ◆常任委員会も同様の要望をしている。町から配慮すると報告を受けている。
- ◆フェリーターミナルは2階建てか、他の施設を見ると全て中途半端な感じがする。
→ ◆2階は書庫や会議室、総2階ではなく必要に応じたものとなっている。
- ◆保育所について、財政を理由に掲げて民間が良いとしているが一体改革で増えた財源もある。議会として注意しては如何か。
→ ◆審議会と同様の資料が常任委員会にも出され、公立では再生団体になってしまうとの書き方となっており、修正するよう意見したが、そのまま審議会へ出された。

議会側の回答

◎認 定—8件
◎発 議—3件
◎意見案—1件

9月定例会

9月19～21日

◎一般質問—5名
◎議 案—9件
◎報 告—2件
◎承 認—1件

舟橋町長行政報告

1 固定資産税の課税誤り

今年7月中旬に、固定資産税の納税相談があり、課税内容を確認したところ、建物に係る課税誤りが判明。当時の担当者が税法等を熟知していなかったこと、確認チェック体制の不備から起きたもので、責任を痛感し、深くお詫び申し上げます。

2 水稲及び主要農産物の生育状況

6月中旬以降は高温で、作物全般が順調。「水稻」は平年並み、「秋まき小麦」「大豆」はやや多い。「小豆」も順調。「アスパラガス」も前年並み。「ミニトマト」はやや減少している。

3 観光客の入込状況

ウツウ帰郷のP.R企画に980名、「焼尻めん羊祭り」で道産食材をアピールするフォーラムを実施、「天売うに祭り」は1000人で賑わった。今年で2回目の「甘エビまつり」では、エビ8トンを完売、多くの出店ブースも長蛇の列で大盛況だった。

4 出張時における共済組合の宿泊助成

全職員に、出張時の宿泊については共済組合の宿泊助成を利用しないよう通知し、徹底したところである。



報告

○専決処分

・羽幌小学校グランド周辺の草刈り作業中、石を飛散させ、駐車中の運転席窓ガラスを破損させたための和解と損害賠償

○反対・賛成討論、採決となる

・財政の健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率

○実質赤字比率

・「実質赤字比率」については、質赤字比率についても、実質収支額が黒字であり、

財政状況は健全。「実質公債費比率」「将来負担比率」においても、早期健全化基準を下回っており、是正改善を要する事項でも、特に指摘すべき事項はない。

承認

・水道事業の公営企業会計でも、健全な経営状態にあり、特に指摘すべき事項はない。

・新たに生じた土地の確認

- ・公有水面埋立事業により生じた港湾区域内の土地を新たに生じた土地とする
- ・国民健康保険法の一部改正に伴う改正
- ・国民健康保険法の一部改正に伴う改正
- ・灾害対策基本法の一部改正に伴う改正
- ・災害対策基本法の一部改正に伴い、地方防災会議と災害対策本部の所掌事務の見直しが図られた

議案

・エコアイランド構想事業に伴う補正

認定

80万円

・暴力団の排除に関する条例

- ・基本理念を定め、町・町民・事業者が一体で暴力団の排除を推進し、地域経済の健全な発展と町民の安全で平穏な生活の確保に資するため制定
- ・防災会議条例の一部改正
- ・災害対策基本法の一部改正に伴い、地方防災会議と災害対策本部の所掌事務の見直しが図られた

○災害対策本部条例の一部改

・24年度一般会計補正予算

4736万円の追加
487万円
781万円
46万円
1428万円

- ・辺地共聴施設改修整備事業
- ・補助金
- ・天壳高齢者支援センターの給湯器
- ・健康センター遊具「木の砂場」
- ・すこやか健康センター屋上防水工事請負費

○めん羊牧場の管理状況

発議

○議員の派遣

○各委員会の閉会中の継続調査、審査

○めん羊牧場の管理状況

○総務産業常任委員会

○議会運営委員会

○議員の派遣

○各委員会の閉会中の継続調査、審査

○めん羊牧場の管理状況



① 本会議の会期、日程に関する事項
② 産業廃棄物処分場
③ 離島航路補助事業
④ 住宅改修促進助成制度
⑤ 羽幌小中学校の現地視察
⑥ 緊急を要する所管事項

① 本会議の会期、日程に関する事項
② 産業廃棄物処分場
③ 離島航路補助事業
④ 住宅改修促進助成制度
⑤ 羽幌小中学校の現地視察
⑥ 緊急を要する所管事項

採択された意見書

森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書

森林整備を着実に推進し、森林の多面的機能を持続的に發揮するとともに、林業の安定的発展と山村の活性化を図っていくためには、国の「森林・

森林基本計画」等に基づき、森林施設の集約化、路網の整備、人材の育成等を積極的に

進めるとともに、道産材の利用促進などにより、森林資源の循環利用を進め、森林・林業の再生を図ることが重要である。

森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書

森林整備を着実に推進し、森林の多面的機能を持続的に

發揮するとともに、林業の安

定的発展と山村の活性化を図

ていくためには、国の「森林・

森林基本計画」等に基づき、森林施設の集約化、路網の整備、人材の育成等を積極的に

進めるとともに、道産材の利

用促進などにより、森林資源の循環利用を進め、森林・林業の再生を図ることが重要である。

